

【東京ドイツ村・続報】 猛威を揮った豪雨を乗り越え、植付け完了！10万株の「レインボー花畑」 今秋開幕へ

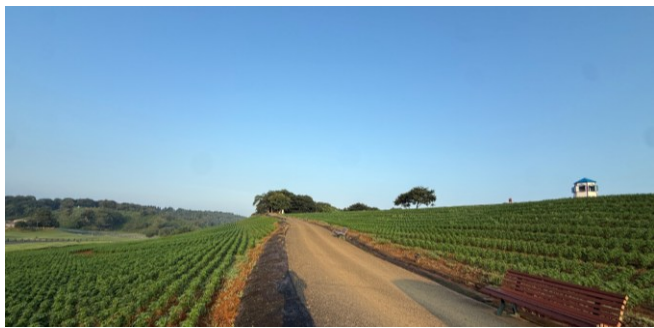
～令和8年8月豪雨を耐え抜いた奇跡のマリーゴールドと、今期初のハイブリッド花畑（10月中旬見頃予定）～

東京ドイツ村（所在地：千葉県袖ヶ浦市・運営：明和興産株式会社）では、先日発表いたしました秋の一大イベント「レインボー花畑」に向け、メインエリアとなる「いろどりの丘」および「新農地」での植付け作業が8月23日（日）に、すべて完了いたしましたことをお知らせいたします。

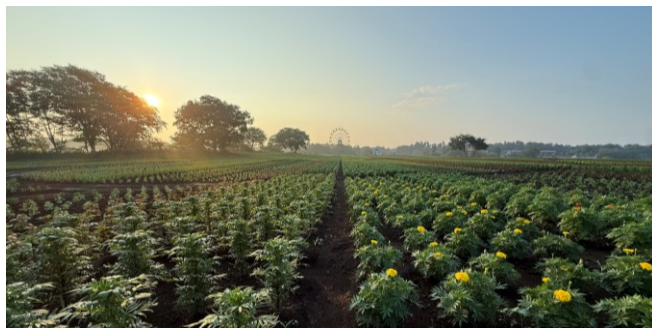
■ 恵みの雨か、試練か——豪雨を乗り越えた花々の力強い生命力

本年の準備期間中、各地に甚大な被害をもたらした「令和8年8月豪雨」に見舞われましたが、スタッフの手により丹精込めて植え付けられた「いろどりの丘」のマリーゴールド（36,000株）は、激しい雨風にも無事耐え抜き、力強く大地に根を張っています。

厳しい自然を乗り越え、力強く生み出される今秋の花畑は、例年以上に生命力あふれる特別な景観となる見込みです。これから秋風とともに順調に生育し、10月中旬からは皆様に笑顔と感動をお届けできる絶景へと仕上がってまいります。



「令和8年8月豪雨」の試練を乗り越えた「いろどりの丘」のマリーゴールド。



【今年初の挑戦】2つのデザインが交差する「新農地」も準備万端

現在の生育状況とエリア概要

【総面積3.7ヘクタール】園内を埋め尽くす秋の競演

新農地・いろどりの丘に加え、ヨーロピアンガーデン（4,000㎡）と四季の丘（2,300㎡）のコスモス畑を含め、園内全体で総面積約37,300㎡（10万株超）の圧倒的スケールで展開します。

いろどりの丘（13,000㎡・36,000株）

マリーゴールド「パーフェクション」（オレンジ・イエロー）

状況：豪雨を耐え抜き、元気に生育中。10月中旬には見渡す限りのビタミンカラーの絨毯が広がります。

新農地（18,000㎡・65,000株）

サルビア、マリーゴールド、ケイトウ、マム、ジニア

状況：直線ストライプと虹デザインの植付けが完了。初開催となるハイブリッドデザインの骨格が出来上がっています。

ヨーロピアンガーデン（4,000㎡）＆四季の丘（2,300㎡）

コスモス

状況：順調に生育中。ドイツ風の建物や広大な丘を背景に、秋風に揺れる優雅な風景をつくり出します。

開催概要・見頃時期

お花の見頃：10月中旬～11月中旬

場所：東京ドイツ村（千葉県袖ヶ浦市永吉419）

営業時間：9:30～17:00（最終入園 16:00）※季節により変動あり

※開花時期は当日の天候や気候の変化により変動いたします。より正確な見頃の情報につきましては、大変お手数ですが公式HPならびに各種SNSの発信情報をご確認いただきますようお願い申し上げます。